



コロナが止まらないまま夏を迎えました。自粛自粛の日々ですが笑顔になれることはありましたか？
ご飯がおいしく食べられていますか？風に吹かれて、日光を感じることができていますか？

今、私たちは、新型コロナウイルス感染予防をしながらお互いの命を守り、医療に望みを託し、不要不急の外出を控え、人との距離を保ち、さまざまな行為を通して協力し合う存在です。しかしながら、そうした行為がさまざまな業界の経済成長を低下させざるを得ないことを憂います。新規感染者数が一桁になって人々は期待したことでしょう。ようやく元の生活が少しずつ戻るだろうと。ところが、東京都の新感染者数が366人に跳ね上がる事態になりました。以来連日3桁数字は続いています。つまり新型コロナウイルス感染症が再度、次々と広がり始めたのです。緊急事態宣言解除後、町の中では若者グループがマスクをせずに道路にしゃがんでお喋りに興じ、夜の繁華街ではお客さんの呼び込みが活発になり、泥酔して介抱されている人、繁華街の道路には食べ物のごみが散乱、そんな光景を思い出しました。アルコールが入ると酔ってコロナ対策もできなくなりますから、提供する側も買う側も適量でお願いしたいものです。また私たちは人とつながりたい存在で、人と会って親密に話したいと思うものですが、感染に十分気を付けながら慎重にということが必要になっていきますね。センターでも利用者の方の健康を最優先にしつつ感染防止に努めてまいります。

コロナ時代をいきる子ども達が描く将来の自分、どんな仕事に希望や夢をもてるのでしょうか？

パン屋さんになりたいとか音楽家になりたいという子らが、感染症の時に大変だからやめとくなどと言わないようにと願います。コロナ下でも、なんとかなる！と思え、楽しいことを発見して一生懸命生きていける社会を作っていきたいですね。私たちが支え合えますように。皆様がお元気で夏を越せますように。森せい子

聴覚障害者情報提供施設のお知らせ

ビデオライブラリー希望番組調査について

当センターでは放送されたテレビ番組や映画に字幕や手話のついたDVDを制作し貸出しています。作品は皆様のご意見をもとに選定しています。2021年度に制作する作品のご希望がありましたら、8/20までにFAXまたはメールでお寄せください。字幕や手話へのご意見なども受付けています。

日本語字幕付映画上映会 **申込必要・無料**

『生きる』(1952年 143分) 黒澤明監督作品

日時：8/29(土)13:30~16:00 ※茶話会なし

会場：東京都障害者福祉会館 2階 教室

ガンで余命いくばくもないことを知った市役所課長のこりの人生をどう生きるか、悩み考え、あることを決断する。すべての人にとって普遍的なテーマを扱った、重厚な作品。必見の価値あり！

【申込みは下記情報提供施設までお問合せください】

手話サロン **申込必要・無料**



日時：8/6(木)13:30~14:30

会場：東京都障害者福祉会館 1階 A1

手話で気楽におしゃべりしましょう。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。

聞こえの相談会 **申込必要(先着順)・無料**

言語聴覚士が聞こえの悩みを伺い、生活の質の向上をお手伝いします。家族の同伴も歓迎します。補聴器の販売はありませんので、気楽に困っていることを何でもご相談ください。一人50分程度で聴力測定と相談ができます。

日程：8/22(土)

時間：次の①~⑤からお選びください

①10:00~②11:00~③13:00~④14:00~⑤15:00~

会場：当センター

(社福)聴覚障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木 1-8-3

TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005

Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト http://www.jyoubun-center.or.jp/

【開館】火・水・木・土曜日 10時~17時 金曜日 10時~19時 【閉館】日・月曜日・祝日・年末年始

★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★

法人からのお知らせ

★第32回手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)は、新型コロナウイルス感染が再び拡大している状況下、本試験を所管している厚生労働省と協議を重ねてまいりましたが、中止することとしました。詳しくは、当センターホームページをご覧ください。

★「聴覚障害者の精神保健福祉を考える研修会2020」については12月の開催に向けて準備中です。具体的な内容については、改めて本通信及びホームページでお知らせいたします。